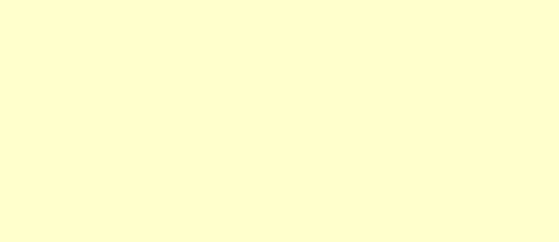




◀SR1系300番代



SR1系200番代▶



写真:久保田敦

※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

しなの鉄道SR1系200/300番代

◆実車ガイド

- ・しなの鉄道は1997年の長野新幹線開業に伴う全国初の並行在来線として軽井沢駅から篠ノ井駅を結ぶ「しなの鉄道線」が開業しました
- ・2015年の長野駅から金沢駅を結ぶ北陸新幹線の開業時には、並行在来線である長野駅から妙高高原駅間が「北しなの線」として新たに開業しました
- ・しなの鉄道SR1系は2020年に営業開始した新型電車です
- ・同系は2019年度にライナー車両の100番代が、2020年度以降から一般車両の200・300番代が製造されています
- ・200・300番代はしなの鉄道のシンボルカラーである赤色を基調に曲線の金色ラインが特徴です

【文責:トミーテック】

◆ここがポイント

POINT:1

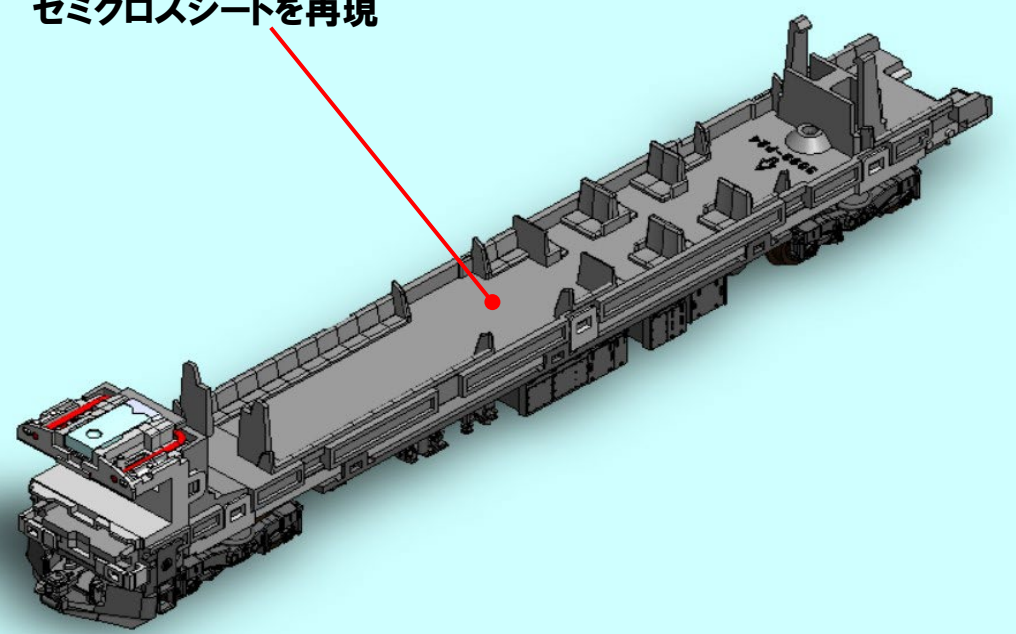
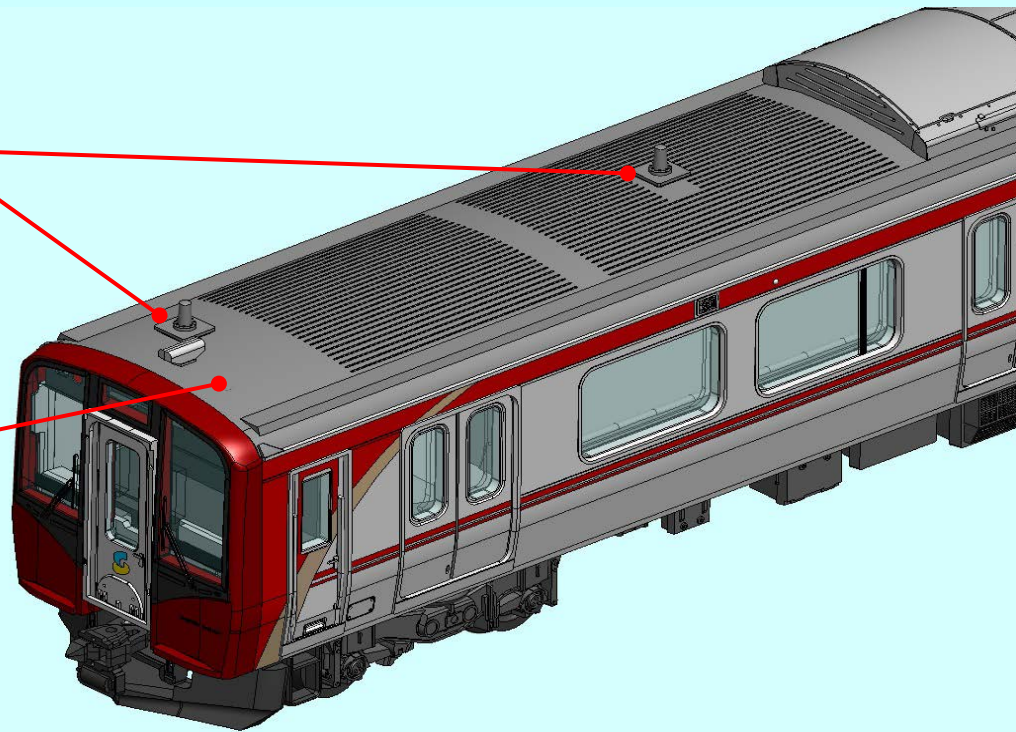
SR1系200番代の屋根は100番代とは異なる列車無線アンテナの台座彫刻が無いタイプの屋根を新規製作
※台座含めて別パーツとなります

POINT:2

SR1系300番代の屋根は信号炎管がないタイプの屋根を新規製作

POINT:3

前方側のロングシートと後方側のセミクロスシートを再現



※画像は試作、開発中のものです 実際の製品仕様とは異なる場合があります

◆製品化特徴

＜共通＞

- ・しなの鉄道SR-1系、一般車両を2種類再現
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は白色LEDによる点灯
- ・先頭車運転台側はTNカプラー(SP)装備
- ・側面グリーンガラスを再現
- ・車番は選択式で転写シート付属
- ・前面表示部は選択式でシール付属
- ・車内は前方側のロングシート、後方側のセミクロスシートを再現
- ・M-13モーター採用
- ・フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用

＜98146＞について

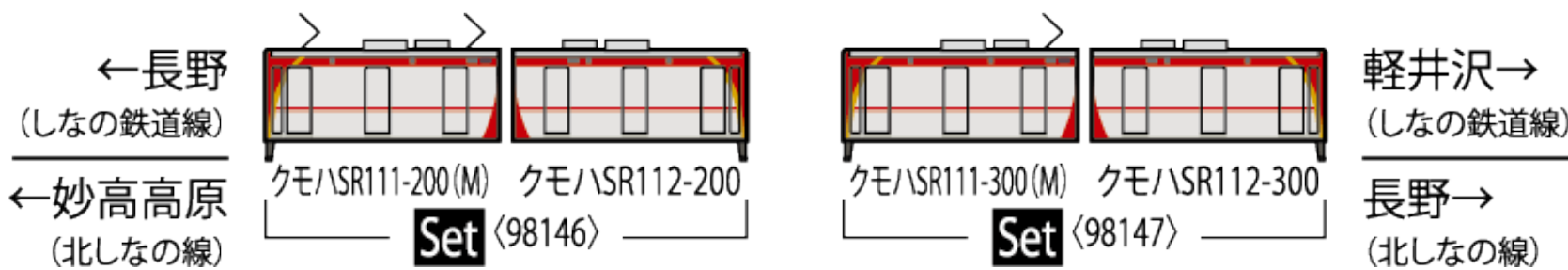
- ・SR1系200番代のパンタグラフが2基搭載された姿を再現

＜98147＞について

- ・SR1系300番代の2023年度に導入されたS307～309編成を再現

■セット内容・編成例

(2024年3月～)



＜別売りオプション＞

室内灯: <0733>LC白色

TNカプラー: <0336>密連形

●並べて楽しめる商品●



しなの鉄道 SR1系100番代



しなの鉄道115系



北陸新幹線 E7系



長野電鉄1000系

品番	98146	品名	しなの鉄道 SR1系 200番代電車セット	セット両数	2両
発売月	2024年12月	JANコード	4543736981466	予価	¥13,970 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	182×131×33mm	パッケージ形態	紙箱
品番	98147	品名	しなの鉄道 SR1系 300番代電車セット	セット両数	2両
発売月	2024年12月	JANコード	4543736981473	予価	¥13,640 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	182×131×33mm	パッケージ形態	紙箱

しなの鉄道株式会社商品化許諾済